

2004年11月28日

No.40

又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 谷岸 孝士

富山市下新町 4-27

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

国会終盤に臨み
又市幹事長が訴え

イラク撤退法案を議決せよ！
橋本「1億円」喚問を実現せよ！

この臨時国会は12月3日までだが、又市幹事長は「緊急の諸課題がいずれも未審議だ。国民運動を強め、改めて攻勢に出よう」と次のように語った。

被災者生活支援

相次ぐ台風や新潟県中越地震の被災者の生活再建のために、既に三野党で提出している支援法改正案を今国会で成立させる必要がある。また、浸水でも**市町村長の判断で全半壊とみなす新通達**をもっと周知し、早く弾力的に適用させる。

イラク戦争と自衛隊

ファルージャ市の全面破壊・非戦闘員の殺傷で反米意識はさらに強まり反日にも結びつく。11日、三野党が提出した**イラク撤兵(特別措置廃止)法案を議決すべき**で、少なくとも派兵の期限切れ(12月14日、手続は閣議決定)撤退に追い込みたい。社民党が除かれた党首討論での「**自衛隊の居る所が非戦闘地域**」という小泉答弁は、**誰もが「もっと追及を...」と感じたはず**。運動面でも共闘が望まれており、三党会談で共同街頭演説、院内集会などを提起している。



11月18日 総務委員会

政治とカネ

橋本元総理の1億円献金は証人喚問を取れずにズルズル来ている。場は倫理審査会(最低、テレビ中継)などで橋本・村岡氏らを質し、そこから次の追及へ進める手法も考えるべきだ。背景には日歯連という巨大献金組織が**政策(医療費単価改定)をカネで左右できる構造**があり、**社民党は三野党協議で「迂回献金の禁止」など11項目の政治資金規正法等改正を提唱**しつつ当面、民主党の法案を「よりマシ」という観点で賛成することになっている。

年金改悪

10月から悪法が施行され、保険料が毎年上がる。**将来負担・少子化など政府が前提とした条件は次々崩れており、早い時期に全面見直しが必要**だ。空洞化を防ぐため基礎年金を公費負担で再建するが、年金は所得再分配であり、**財源は消費税でなく、下げ続けてきた所得税・法人税の累進性復活や、特別会計のムダの削減分を充てる**のが社民党の主張だ。又市幹事長は、このことについて26日の本会議で**小泉首相に直接糾したが、首相は回答を避けた**。

憲法改悪

足踏みしたかに見えた動きが17日の自民党案で再び加速した。**国民に「国を守る責務」を負わせるなど、9条の全面否定、権力者を縛る現憲法からの大逆転**を打ち出した。環境・プライバシー・女帝容認など善意の世論を「改憲」に誘う戦術だが、**これらの課題は現憲法下で可能なこと。平和と人権を否定する者が言い出す資格はない**。**又市幹事長はじめ社民党は、引き続き憲法改悪阻止の運動に全力を挙げる構えだ**。